

経営比較分析表（平成29年度決算）

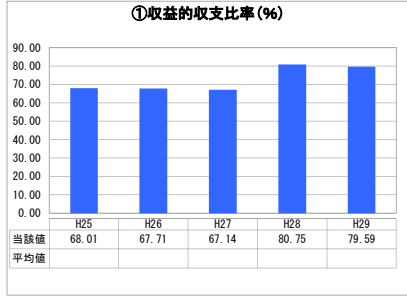
鳥取県 琴浦町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家産料金(円)
-	該当数値なし	20.75	100.00	3,780

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
17,785	139.97	127.06
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
3,663	6.99	524.03

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
【	平成29年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



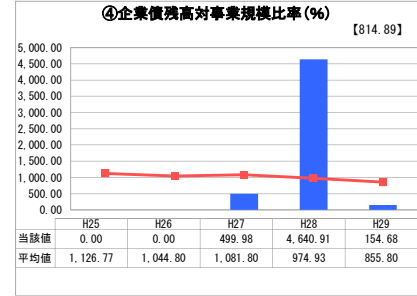
「単年度の収支」



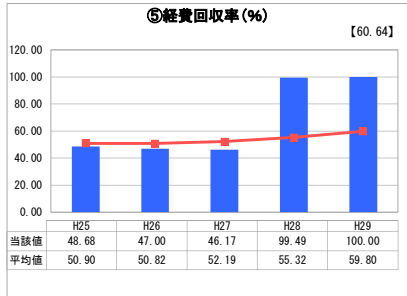
「累積欠損」



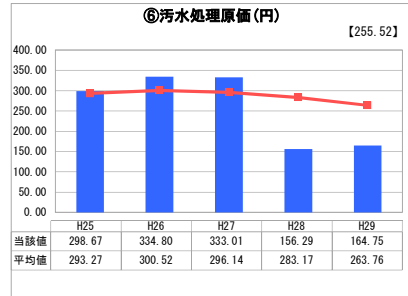
「支払能力」



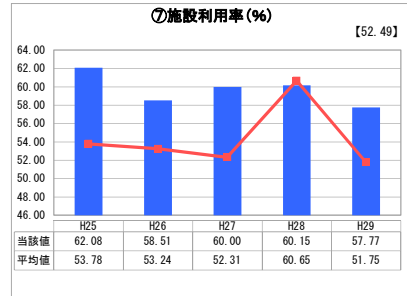
「債務残高」



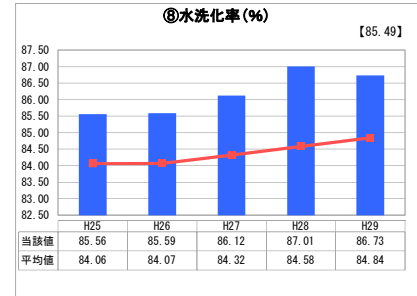
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」



「施設の効率性」

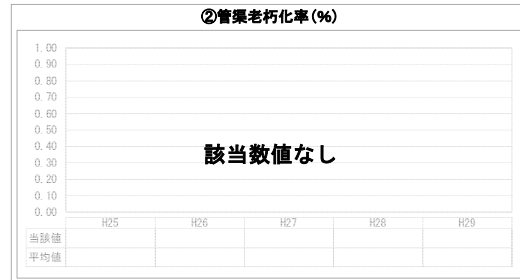


「使用料対象の捕捉」

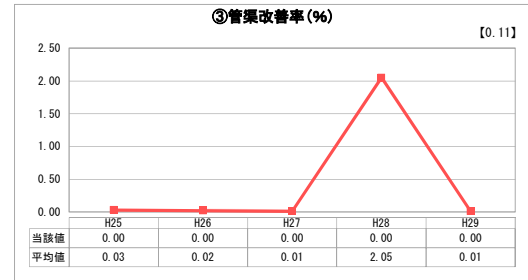
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

使用料水準が低いため収益的収支比率は、100%を割り込んでいる状況である。今後は人口減少に伴い使用料収入が減少するとともに、施設老朽化により維持管理費の増加が見込まれるため、経営改善が必要となる。

本事業の処理区域は、中山間地域などが主な区域であることから、人口減少が顕著となっており、継続人口が減ったことが、水洗化率及び施設利用率の低下につながった。

2. 老朽化の状況について

供用開始は平成5年度であり管渠の計画的な更新は行っていない。処理施設は老朽設備を事後保全で修繕、更新している。

今後は施設更新計画を策定し、維持修繕基準をもとに計画的な点検、調査、更新を行う。

全体総括

経営戦略にもとづき、経営改善に努める。

使用料収入を増加させるため、未接続世帯に対する接続促進の取り組みを強化し水洗化率の向上を図る。

施設の計画的な点検、調査を行い、施設更新を行う。その他、契約、物品購入、汚泥処理などを見直し費用の削減に努める。

人口減少による使用料収入の減少と施設老朽化による修繕、更新費用の増加が見込まれるため、施設の統廃合を含めた経営の効率化の検討を進める必要がある。

平成34年度を目標に公営企業会計への移行に向けた取り組みを進めており、移行に合わせて適正な使用料収入の水準の見直しを検討する。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。